ジョブのエラーについて

2018/05/22 20:18 - 匿名ユーザー

ステータス: 終了	開始日: 2018/05/22
優先度: 高め	
担当者:	
カテゴリ:	
対象バージョン:	
説明 お世話になっております。 添付画像のジョブのエラー(2種類)が発生しており、こちらについて対処方法があればご教授頂けますでしょうか。 他に必要な情報があればご指摘ください。 <環境> サーバ Zabbix / JobArrangerサーバ OS : CentOS7 Zabbix :3.0 Job Arranger :3.2.0 mysql :3.2.0 エージェント OS :CentOS7 Zabbix :3.0.13-2.el7 Job Arranger :3.2.0	

履歴

#1 - 2018/05/29 13:36 - 匿名ユーザー

ご担当者様

お世話になっております。
本件、ご回答を頂けないでしょうか。
情報が不足している場合、ご指摘頂ければと思います。

#2 - 2018/05/29 14:47 - 匿名ユーザー

- ステータスを新規登録から回答中に変更

ジョブアレンジャーのご利用ありがとうございます。

1 . [JARUNICONJOB200012] Cannot send data:inner_jobid [10656576], message ~
これは、サーバがAgentにジョブ実行情報を正しく渡せていない(Agentが正しく応答していない)ときに出るエラーです。
様々なケースがあり、messageに[Can not insert jobid:]が出ているところを見ると、Agent側で実行データの書き込みが出来ていないようです。

[#2211](#) に同様のエラーに対して回答していますのでご参照ください。

2 . [JACONNECT300001] In ja_connect() can not connect the host. cannot connect to [[10.99.99.99]:10055] ~
このエラーは[10.99.99.99]:10055に接続できなかった為に出ています。
まずは、このエージェント[10.99.99.99]へ接続可能か、ポート10055が利用可能な状態かをご確認ください。

サーバ側のjobarg_server.confのJaAgentListenPortの設定(省略可)と
エージェント側jobarg_agentd.confのJaListenPortは同じ設定である必要があります。
これについても一致しているかご確認ください。

さらに詳細な調査には、事象発生時のserver.log及び当該Agentのagent.logを頂けますと助かります。
ServerとAgentのサーバ時刻がピッタリ一致していると、より正確な分析が出来ます。

速やかな返信のためにサポート契約をご検討頂ければ幸いです。
標準保守サービスは、導入から操作/設定までの一般的な問合せや障害調査、
修正版提供等を包括したサポートサービスで、多数のご利用実績がございます。
何卒宜しくお願い致します。

#3 - 2018/05/29 18:21 - 匿名ユーザー

ご連絡ありがとうございます。

[#2211](#) に同様のエラーに対して回答していますのでご参照ください。

上記を確認すると「C:/Program Files/FitechForce/Job Arranger Agent/database/の以下を全部削除ください。」とありますが、今回の対象が、centos7になります。その場合は、どのディレクトリの、どのファイルが削除対象になるでしょうか？

まずは、このエージェント[10.99.99.99]へ接続可能か、ポート10055が利用可能な状態かをご確認ください。

Job serverから、対象エージェントにnmapコマンドで確認したところ、ポート10055は利用可能となっていました。

サーバ側のjobarg_server.confのJaAgentListenPort の設定(省略可)と
エージェント側jobarg_agentd.confのJaListenPortは同じ設定である必要があります。

エージェント側のjobarg_agentd.confは、「JaListenPort=10055」となっていますが、
サーバ側のjobarg_server.confは、「# JaAgentListenPort=10055」とコメントアウトされています。
サーバ側のコメントを解除した方が良いでしょうか？

ログについては、サーバ・エージェント側とも流れてしまって確認出来ない状態となります。
お手数をお掛け致しますが、上記2点についてご回答頂けますようお願い致します。

#4 - 2018/05/31 08:52 - 匿名ユーザー

今回の対象が、centos7になります。その場合は、どのディレクトリの、どのファイルが削除対象になるでしょうか？

/var/lib/jobarranger です。

サーバ側のコメントを解除した方が良いでしょうか？

そのままOKです。コメントのままであれば10055になりますので。

ログについては、サーバ・エージェント側とも流れてしまって確認出来ない状態となります。

confの LogFileSizeを大きくしておく、より長期間残すのに役立ちます。

よろしく願いいたします。

#5 - 2018/06/01 12:12 - 匿名ユーザー

ご回答ありがとうございます。

#2211の対処方法を実施しましたので、事象が再発するか様子見を致します。

尚、#2211にファイルの権限の問題とありますが、/var/lib/jobarrangerの
jobarg_agentd.db*を削除して、Job Arranger Agentを起動したところ、
削除前と同じパーミッション、オーナー、グループのファイルが作成されましたが、
今後同じ問題が発生しないのでしょうか。

```
rw-rw-r 1 root root 6144 6月 1 12:04 jobarg_agentd.db
rw-rw-r 1 root root 0 6月 1 12:04 jobarg_agentd.db.backup
rw-rw-r 1 root root 1928 6月 1 12:04 jobarg_agentd.db.jajournal
```

以上、よろしく願いいたします。

#6 - 2018/06/01 17:40 - 匿名ユーザー

尚、#2211にファイルの権限の問題とありますが、/var/lib/jobarrangerの
jobarg_agentd.db*を削除して、Job Arranger Agentを起動したところ、
削除前と同じパーミッション、オーナー、グループのファイルが作成されましたが、
今後同じ問題が発生しないのでしょうか。

[#2211](#) のファイルの権限の問題は、Windowsエージェントで多数ジョブ同時実行の過負荷時に起きうるエラーです。

これは最新バージョンで改訂されております。

https://www.jobarranger.info/jaz/jaz_release_note.html

今回は、Linux版エージェントですのでこれとは異なるかもしれませんが、いずれにせよなんらかでAgent側でDBデータ書き込みが出来ていないことが原因ではないかと思えます。
DBを一旦クリアして、もし再度発生時にはサーバ側、エージェント側両方のログがあれば、原因につながる情報が出ていると思いますのでご提示ください。
是非LogFileSizeは大きくしておいてください。

以上よろしくお願いたします。

#7 - 2023/05/29 14:49 - 保守サポート 担当2

- ステータス を 回答中 から 終了 に変更

ファイル

e1.png	128 KB	2018/05/22	匿名ユーザー
e2.png	130 KB	2018/05/22	匿名ユーザー